



2024～2025年度（令和6～7年度）

会長方針

岩見沢ロータリークラブ

第71代会長 山岡 秀一

『ロータリーを笑顔で楽しもう』

岩見沢ロータリークラブ第71代会長に就任いたしました。会員皆様方のご意見を伺いながら、クラブの将来像を描くとともに先輩方から引き継ぎました伝統、格式、品格の高さを大切にしたいと思っております。

昨年度、我がクラブは創立から70年が経過しました。今年度は、新たな80年100年へと一歩踏み出します。その初年度に会長という責務を担うことになり大変身の引き締まる思いです。

今年度RIステファニー・アーチック会長は「ロータリーのマジック」というテーマを掲げ、多くの人々を救うロータリーの力を認識してこれをさらに広げるよう呼びかけました。「プロジェクトを終わるたび、寄付をするたび、新会員を迎えるたびにマジック(魔法)を生み出す。ロータリーマジックを使って世界を変えていきましょう」と掲げました。

ロータリークラブの活動が世界に良い影響を与えていることは明白です。ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人々に奉仕し、高潔さを推奨し、世界理解、親善、平和を推進することです。更にロータリーの二枚看板である「奉仕」と「親睦」の他に、「多様性・公平さ・インクルージョン(DEI)」という概念が加わりました・・・と、よくあるロータリー用語を並べてみましたが、つまり私たちは、「ここに住む地域でロータリーマジックをどう活用し、ロータリーの仲間をどう増やし、友情を深めるためにどう活動するのか？」という事ではないでしょうか。

そこで次年度のテーマは、「ロータリーを笑顔で楽しもう」とさせていただきます。人を笑顔にすることで、自分も幸せになれる。会員皆さんの職業も奉仕活動も笑顔